

平成29年度文化庁委託事業  
東海北陸地域 技術職員研修会

開催要項

- 1 事業名 平成29年度東海北陸地域 技術職員研修会
- 2 趣 旨 劇場・音楽堂等の舞台技術等を管理、運営している職員を対象とし、舞台技術に関する専門的な研修を行うことにより地域の文化芸術の振興と劇場・音楽堂等の活性化に資する。
- 3 主 催 文化庁・公益社団法人全国公立文化施設協会
- 4 開 催 日 平成30年1月18日（木）～1月19日（金）[2日間]
- 5 会 場 瑞浪市総合文化センター 2階 文化ホール  
〒509-6101 岐阜県瑞浪市土岐町7267-4  
電話0572-68-5281 FAX 0572-68-5283
- 6 日程及び内容 添付 日程・内容 のとおり
- 7 受講対象者 (1) 劇場・音楽堂等に勤務する若手職員（経験3年以内、指定管理者及び劇場・音楽堂等の管理・運營業務を委託している企業等からの派遣職員も含む）  
(2) 地方自治体の文化芸術行政担当職員等劇場・音楽堂等施設関係者  
(3) 民間の舞台技術関係者、大学等の高等教育機関・舞台芸術やアートマネジメントの教育関係者・学生等、また関心のある市民等
- 8 申込方法 「参加申込書」別紙1 に必要事項を記入の上、メール・ファックス・郵送のいずれかでご提出ください。  
なお、受講パターンは次のいずれかを選択してください。  
(1) 研修生  
所属長の「受講者推薦書」別紙2 による推薦を受け、全プログラムを受講し、修了後にレポートを提出する方。後日「修了証」を交付します。  
また、旅費の支給補助があります（旅費補助の基準については 別紙3 を参照）。  
(2) 聴講生  
受講者推薦書を必要とせず、個人で申込み、1つのプログラムより受講する方。  
修了証の交付や旅費の補助はありません。
- 9 申込期日 平成29年12月26日（火）
- 10 参加費 (1) 研修会 無 料  
(2) 情報交換会 1名につき4,500円（当日、受付にてお支払ください）  
[会場] 日吉屋（JR瑞浪駅から徒歩3分）  
岐阜県瑞浪市寺河戸町1141-4 TEL 0572-68-2331
- 11 その他 ・研修会Ⅱに参加される方は**足袋**または**新品同様の靴下**をご持参ください。  
また、雪駄をお持ちの方は雪駄もご持参ください。※足袋や雪駄は無くても受講可能。  
・日本舞踊について疑問や質問があれば別紙質問票を事前にご提出ください。
- 12 連絡・問合せ (公社) 全国公立文化施設協会東海北陸支部事務局  
愛知県芸術劇場 劇場運営部 劇場運営グループ 担当：大脇・廣田  
〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2  
TEL：052-971-5609 FAX：052-971-5541 E-mail：[tokaihokuriku@aaf.or.jp](mailto:tokaihokuriku@aaf.or.jp)

平成29年度文化庁委託事業  
東海北陸地域 技術職員研修会

日程・内容

- 日 程：平成30年1月18日（木）～1月19日（金）
- 開催地：瑞浪市総合文化センター 2階 文化ホール
- 内 容：

平成30年1月18日（木） 「日本舞踊の舞台の作り方」

【研修会Ⅰ】「日本舞踊の舞台の作り方1」（座学）

講 師：西川 長秀（日本舞踊西川流師範）  
逆瀬川 浩（株式会社三光）  
野々村 篤寛（公益財団法人名古屋市文化振興事業団）

日本の伝統芸能である「日本舞踊」。仕来りや歴史などを解説いただきながら、劇場管理者からの視点と、出演者や狂言方からの視点で、日本舞踊の舞台づくりを学んでいきます。

【研修会Ⅱ】「日本舞踊の舞台の作り方2」（実習）※足袋または靴下が必要です。

指 導：西川 長秀（日本舞踊西川流師範）  
逆瀬川 浩（株式会社三光）  
野々村 篤寛（公益財団法人名古屋市文化振興事業団）

所作台を中心とした実習です。日本舞踊の舞台作りの多くの決まり事を、間近で見聞きすることで、その「なぜ」を解説していきます。実際に舞台上に並べる作業も行いますので、当日は足袋または新品同様の靴下をご持参ください。また、雪駄をお持ちの方は雪駄もご持参ください。  
※足袋や雪駄はお持ちでなくても受講していただけますので、お気軽にご参加ください。

平成30年1月19日（金） 「大規模改修工事～技術職員として知っておきたいこと」

【研修会Ⅲ】「技術職員から見る大規模改修工事」（講演）

講師：本杉 省三（日本大学理工学部建築学科特任教授）

大規模改修工事はどの施設にとってもいつかは実施しなければならない工事です。自治体の直営ではない施設の場合でも、施設を所有する自治体が主導的に工事の計画を進めていくことになるのが一般的と思われますが、その時に、現場の意見をどう反映してもらえるかが肝要です。そのために、技術職員として知っておきたい大規模改修工事に係る基礎的な知識を学びます。

**【研修会Ⅳ】「事例紹介とパネルディスカッション」**

パネリスト： 宮嶋 浩（多治見市文化会館バローホール館長）

糸山 勝人（長久手市文化の家 事務局長）

本杉 省三（同上）

コーディネーター： 浅野 芳夫（愛知県芸術劇場 劇場運営部長）

大規模改修工事を最近実際に行った施設の事例紹介と、専門家による見解などをパネルディスカッション形式でお聞きいただきます。

**●タイムスケジュール**

期日	時 間	内 容	場 所
1月18日 (木)	12:45 - 13:15	受付	文化ホール
	13:15 - 13:30	開講式	
	13:30 - 15:00	【研修会Ⅰ】「日本舞踊の舞台の作り方1」(座学)	
	15:00 - 15:15	休憩	
	15:15 - 17:00	【研修会Ⅱ】「日本舞踊の舞台の作り方2」(実習)	
	17:15 - 17:30	施設見学（瑞浪市総合文化センター内）	
	18:00 - 19:30	情報交換会（別紙案内参照）	
1月19日 (金)	10:00 - 10:30	受付	文化ホール
	10:30 - 11:30	【研修会Ⅲ】「技術職員から見る大規模改修工事」(講演)	
	11:30 - 12:30	休憩	
	12:30 - 14:30	【研修会Ⅳ】「事例紹介とパネルディスカッション」	
	14:30 - 14:45	閉講式	